

【基本情報】

令和5年度 現在 (学長については令和5年10月1日現在)

創立年	昭和24年				
学長	本山貢		令和5年4月	就任	
学部	教育学部, 経済学部, システム工学部, 観光学部, 社会インフォマティクス学環				
大学院研究科数	4	教育関係共同利用拠点数	-	面積 土地	500,864 m ²
附属病院規模	- 床	共同利用・共同研究拠点数	-	建物 (延べ)	112,057 m ²
附属学校数	3	国際共同利用・共同研究拠点数	-		
学生数				教職員数	
学部	3,939 人	修士・専門職	468 人	常勤教員総数	232 人
専攻科	- 人	博士課程	52 人	(附属病院系教員)	- 人
別科	- 人	学生数のうち留学生数	112 人	常勤職員総数	143 人
				(医療系職員)	2 人

【財務情報】

令和4年度分

(単位: 百万円)

【貸借対照表】		【損益計算書】		【収入内訳】		決算額
固定資産	26,292	経常費用	7,047	運営費交付金		3,862
(土地)	12,502	(業務費)	6,681	施設整備費補助金		784
(建物)	9,570	(一般管理費)	358	学納金収入		2,434
(投資有価証券)	-	経常収益	7,298	附属病院収入		-
流動資産	2,313	経常利益	250	長期借入金収入		-
(現金及び預金)	2,232	臨時損益	4,102	産学連携等研究収入及び寄附金収入等		366
(未収入金)	79	当期純利益 (純損失)	4,352	その他		628
(有価証券)	-	目的積立金等取崩額	86	収入計		8,074
資産の部合計	28,605	当期総利益 (総損失)	4,439			
固定負債	195					
(長期借入金等)	-					
流動負債	1,920	【キャッシュ・フロー計算書】		【附属病院セグメント】		
(未払金等)	1,273	業務活動によるキャッシュ・フロー	579	業務費用		-
負債の部合計	2,115	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 140	業務収益		-
純資産の部合計	26,489	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 85	業務損益		-
負債・純資産の部合計	28,605	資金期首残高	1,679	【債務償還関係支出】		
		資金期末残高	2,032	長期借入金償還金		-

財務諸表、決算報告書、附属明細書より要約、抜粋

【財務指標等】

平成29年度～令和4年度

[6年間の推移]

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費比率 (%)	74.7 (70.1)	75.4 (70.0)	73.7 (69.8)	72.7 (70.3)	72.8 (68.7)	72.4 (67.2)
自己収入比率 (%)	45.6 (45.4)	44.3 (45.4)	42.9 (44.7)	41.8 (44.1)	43.7 (44.9)	63.5 (63.1)
教育経費比率 (%)	12.1 (12.8)	12.8 (13.2)	14.7 (13.5)	15.3 (13.8)	14.9 (14.0)	16.1 (14.2)
研究経費比率 (%)	9.5 (13.7)	8.6 (13.9)	8.0 (13.5)	7.9 (12.9)	8.5 (14.1)	7.9 (14.9)
学生一人当たり教育経費 (千円)	191 (248)	204 (257)	244 (269)	253 (272)	236 (277)	255 (294)
教員一人当たり研究経費 (千円)	2,367 (4,080)	2,256 (4,224)	2,204 (4,155)	2,204 (3,980)	2,434 (4,419)	2,396 (4,883)
附属病院業務費用回収率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
減価償却累計率 (%)	53.9 (53.9)	55.1 (55.8)	54.9 (57.2)	56.2 (58.8)	57.1 (59.0)	57.5 (57.3)
附属病院資産収益率 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
附属病院債務償還負担度 (%)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
教員一人当たり学生数 (人)	15.3 (15.4)	16.0 (15.4)	16.3 (15.3)	16.4 (15.4)	17.8 (15.7)	18.6 (16.0)
大学院生割合 (%)	14.0 (21.3)	13.5 (21.4)	12.9 (22.5)	12.7 (22.0)	12.8 (21.1)	13.1 (21.3)

() は特性区分における平均を示しています。

「教育経費」、「研究経費」には、人件費等が含まれていないことに留意する必要があります。